事業番号　2023　－　文科　－　22　－　0308

	令和5年度行政事業レビューシート				文部科学省	
事業名	国立研究開発行政法人日本医療研究開発機構運営費交付金に必要な経費			担当部局庁	研究振興局	作成責任者
事業開始年度	平成27年度	事業終了（予定）年度	終了予定なし	担当課室	ライフサイエンス課	ライフサイエンス課長 釜井　宏行
会計区分	一般会計					
根拠法令（具体的な条項も記載）	健康・医療戦略推進法 国立研究開発法人日本医療研究開発機構法			関係する計画、通知等	第２期健康・医療戦略（令和２年３月27日閣議決定）、第２期医療分野研究開発推進計画（令和２年３月27日健康・医療戦略推進本部決定）	
政策	9　未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応			主要経費	科学技術振興費	
施策	9-3 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応					
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_9-3.pdf					
事業の目的（5行程度以内）	日本医療研究開発機構において、医療分野の研究開発及びその環境の整備、研究機関における医療分野の研究開発及びその環境の整備に対する助成等を行うことで、革新的な医薬品・医療機器等の実用化を促進し、健康長寿社会の形成を目指す。					
現状・課題（5行程度以内）	医療分野における基礎から実用化までの一貫した研究開発の推進と成果の実用化に向け課題の早期確認と研究開発の方向性の改善に向けた助言を随時行う等のきめ細やかな研究開発マネジメントが必要となっている。また、これまで国際的なプレゼンスの水準は一定程度にとどまっており、我が国がより戦略的な国際展開を行わなければ市場確保に後れを取る可能性がある。本交付金を財源とする職員数は限られており、また、事業の実施は各補助金で区分されているため、柔軟・機動的な人材配置や、事業執行が難しい。					
事業概要（5行程度以内）	日本医療研究開発機構に係る人件費・管理費等の基盤的経費を措置することで、同機構が実施する医療分野の研究開発事業の円滑な実施を図る。					
事業概要URL	https://www.amed.go.jp/					
実施方法	交付					
補助率等	－					

予算額・執行額（単位:百万円）（インプット）

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
予算の状況	当初予算（A）	5,925	5,955	6,668	6,629	7,831
	補正予算（B）	－	－	－	－	
					－	
					－	
					－	
					－	
					－	
	前年度から繰越し（C）	－	－	－	－	－
	翌年度へ繰越し（D）	－	－	－	－	
	予備費等（E）	－	－	－	－	
	計(F) =（A)+(B)+(C)+(D)+(E)	5,925	5,955	6,668	6,629	7,831
執行額(G)		5,925	5,955	6,668		
執行率（%） =(G)/(F)		100%	100%	100%		
当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（%） =(G)/{(A)+(B)}		100%	100%	100%		

令和5・6年度予算内訳（単位:百万円）

歳出予算項・目			令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由（・要望額・予備費）
（項）		国立研究開発法人日本医療研究開発機構運営費			重要政策推進枠　1,267百万円
	（目）	国立研究開発法人日本医療研究開発機構一般勘定運営費交付金(	6,629	7,831	
		その他			
計（A）			6,629	7,831	

活動内容① （アクティビティ）	企業、大学、研究機関等における研究開発開始から研究成果創出、特許等の権利化、パートナリング等の各フェーズに対し、早期戦略段階から導出戦略段階のアドバイスまで、知財コンサルテーションや商談出展等支援等によるマッチング機会提供、知財戦略策定に向けた補足調査支援等により知財面での総合支援を行う。
↓	

**活動目標及び活動実績①
（アウトプット）**

活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
知的財産管理の支援	知的財産管理・相談窓口への相談件数	活動実績	件	277	321	234	－	－
		当初見込み	件	200	200	200	200	200

↓ **成果目標①-1の設定理由 （アウトプットからのつながり）**	知的財産管理・相談窓口へ相談を行った研究機関に、知財コンサルテーションや補足調査支援等を実施することで、研究機関の知財戦略・出願戦略を支援し、研究機関の知財取得等件数の増加につなげることができる。

**成果目標及び成果実績①-1
（短期アウトカム）**

成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6 年度
研究機関の知財取得等	研究機関の知財取得等件数	成果実績	件	116	222	242	－
		目標値	件	－	120	120	120
		達成度	%	－	185	201.7	－

成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）/定性的なアウトカムに関する成果実績	成果実績： 国立研究開発法人日本医療研究開発機構の各年度における業務の実績に関する評価 目標値： 第2期中長期目標期間から設定した活動目標のため、目標値は令和3年度から記載している。 また、令和2年度の実績値をもとに令和3年度以降の目標値を設定しているが、実績値は特許庁の審査処理のタイミング（特許査定の時期）による振れ幅の影響を受ける可能性はあるものの、今後も特許出願が大幅に増加する蓋然性は少ないため、このような目標値とした。
↓ **成果目標①-2の設定理由 （短期アウトカムからのつながり）**	研究機関の知財取得等件数の増加により、企業側が関心を持つ知財や技術の件数増加につなげる。 これに加えて、商談会出展支援やAMEDぷらっと、知財人材育成支援等の知財面や導出面での総合支援によって、 研究機関における企業との交渉機会や交渉の質を向上することで、企業とのマッチング件数の増加につなげる。

**成果目標及び成果実績①-2
（中期アウトカム）**

成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 9 年度
企業とのマッチング	企業とのマッチング件数	成果実績	件	111	107	127	－
		目標値	件	58	58	58	58
		達成度	%	191.4	184.5	219	－

成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）/定性的なアウトカムに関する成果実績	国立研究開発法人日本医療研究開発機構の各年度における業務の実績に関する評価
↓ **成果目標①-3の設定理由 （長期アウトカムへのつながり）**	研究機関の知財取得等件数の増加により、企業とのマッチング件数の増加につながることで、支援を受けた研究機関は研究開発に必要な資金を調達しやすくなる。これにより、医療分野の研究開発の円滑な実施が促進され、例えば研究開発の成果の最大化その他の業務の質を向上させる。

**成果目標及び成果実績①-3
（長期アウトカム）**

成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 14 年度
独立行政法人通則法に基づく主務大臣による業務実績の評価結果のうち、「研究開発の成果の最大化その他の業務の質の向上に関する事項」において、標準評価以上の評価を受けた項目の割合とする。 ※各年度の実績は評価確定後に記載	標準評価(B評価）以上の評価を受けた項目の割合。	成果実績	%	100	100	100	－
		目標値	%	100	100	100	100
		達成度	%	100	100	100	－

成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）/定性的なアウトカムに関する成果実績	国立研究開発法人日本医療研究開発機構の各年度における業務の実績に関する評価
アウトカム設定についての説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由
	－
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由
	－

活動内容② （アクティビティ）	国際的な研究開発動向を踏まえ、我が国にとって真に価値のある研究分野・課題を対象に先進国及び開発途上国との国際共同研究を推進する。また、産業化の視点では、相手国の実情とニーズに適した医療サービスの提供や制度開発等の協力を通じて、真に相手国の医療の発展に寄与する持続的な事業展開を意識した日本の産業競争力の強化を図る。
↓	

活動目標及び活動実績② （アウトプット）	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	適切な国際連携の推進	開催した国際ワークショップの数	活動実績	件	2	1	2	－	－
			当初見込み	件	1	1	1	1	2

↓ **成果目標②-1の設定理由 （アウトプットからのつながり）**	海外の主要なファンディング機関等の関係機関や専門人材とのネットワーキングを活用することにより、適切な国際連携を推進する。

成果目標及び成果実績②-1 （短期アウトカム）	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6 年度
	海外機関との連携	各国機関と締結している有効な覚書の数	成果実績	事業数	12	13	13	－
			目標値	事業数	11	13	13	12
			達成度	%	109.1	100	100	－

成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）/定性的なアウトカムに関する成果実績	AMED事業紹介（国際戦略推進部）二国間連携　https://www.amed.go.jp/program/list/20/index.html
↓ **成果目標②-2の設定理由 （短期アウトカムからのつながり）**	最先端分野における欧米等の研究開発先進国との協力やアジア諸国との連携をはじめとした国際貢献及び協力のため、国際的な研究開発動向を踏まえ、我が国にとって真に価値のある研究分野・課題を対象に先進国及び開発途上国との国際共同研究の推進につながる。

成果目標及び成果実績②-2 （中期アウトカム）	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6 年度
	新たな二国間国際共同研究の開始	新たな二国間国際共同研究の開始による応募研究採択数	成果実績	件	5	5	6	－
			目標値	件	5	5	6	6
			達成度	%	100	100	100	－

成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）/定性的なアウトカムに関する成果実績	SICORP　https://www.amed.go.jp/program/list/20/01/002.html
↓ **成果目標②-3の設定理由 （長期アウトカムへのつながり）**	二国間国際共同研究を通じ、真に相手国の医療の発展に寄与する持続的な事業展開を意識した日本の産業競争力の強化に向けた研究成果を得ることができる。

成果目標及び成果実績②-3 （長期アウトカム）	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 6 年度
	日本の産業競争力の強化に向けた研究成果の創出	SICORPプレスリリース件数	成果実績	事業数	1	2	1	－
			目標値	事業数	1	1	1	1
			達成度	%	100	200	100	－

成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）/定性的なアウトカムに関する成果実績	https://www.amed.go.jp/program/list/20/01/002.html（「事業に関するお知らせ」タブ）
アウトカム設定についての説明	アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由
	－
	アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由
	－
事業に関連するKPIが定められている閣議決定等 名称	－
URL	－
該当箇所	－

事業所管部局による点検・改善		
点検結果	本事業は政府の全体方針に基づき効果的・有効な事業を推進しており、医療分野の研究開発の推進に寄与していると考えられる。 なお、汎用的な備品や消耗品等の調達に当たって一括調達や単価契約を行い、効率化を図ることとしている	目標年度における効果測定に関する評価（令和7年度実施） –
改善の方向性	引き続き政府の全体方針に基づき効果的・有効な事業を推進し、一括調達や単価契約に取り組むとともに、国立研究開発法人間で調達実績等の情報を共有し、引き続き効率的な調達に努める。	

外部有識者の所見
外部有識者による点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	
事業内容の一部改善	成果実績が目標値等を大幅に上回っているアウトカムがあるため、目標値の再設定について検討すべきである。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況	
年度内に改善を検討	レビューチームの所見を踏まえ、引き続き事業の成果を的確に把握できる適切な目標値の設定を検討する

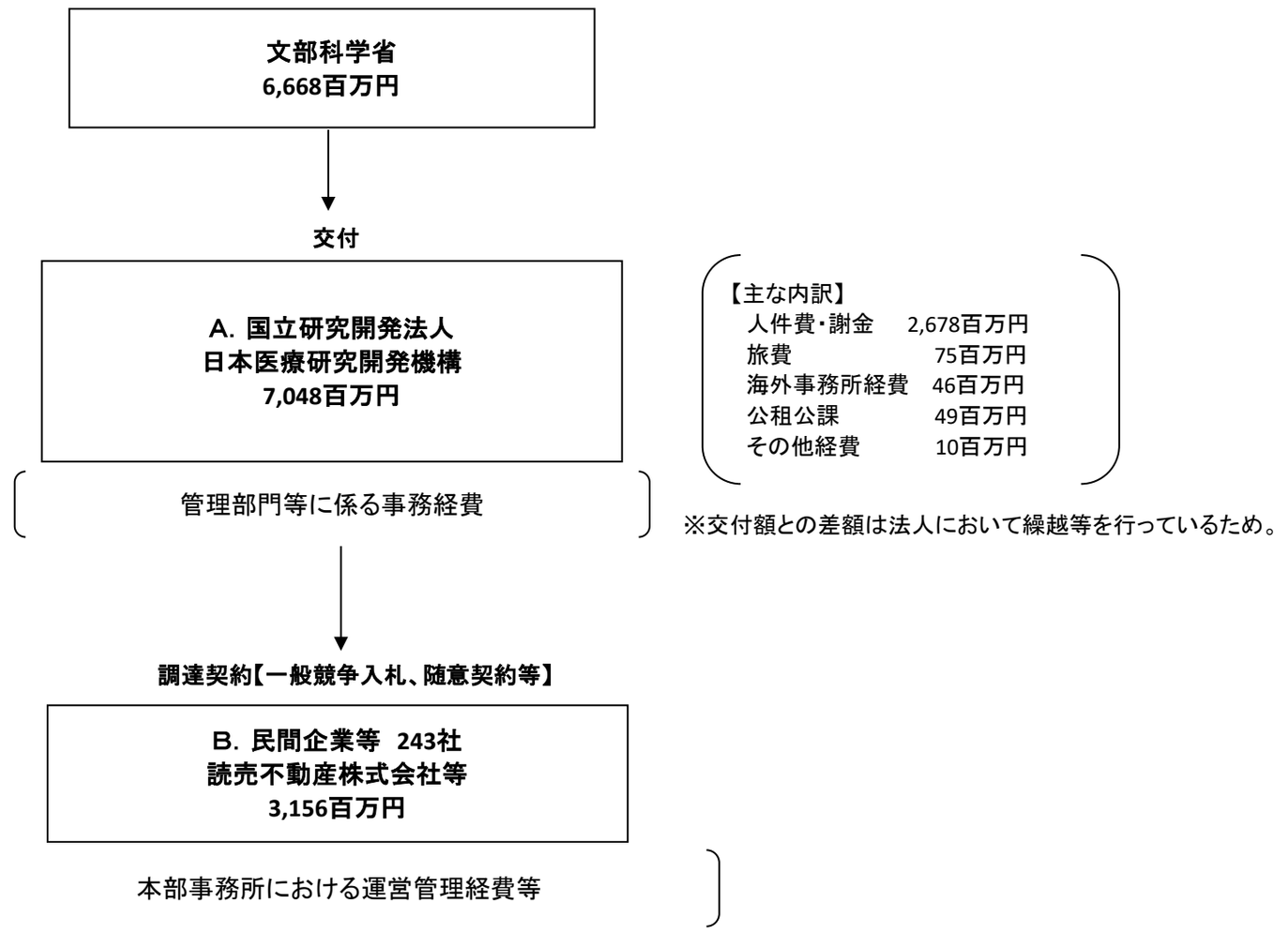
過去に受けた指摘事項と対応状況	
	公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ
	–
	上記への対応状況
	–
	その他の指摘事項
	–
	上記への対応状況
	–

備考
–

関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成23年度	–			
平成24年度	–			
平成25年度	–			
平成26年度	新27-0034			
平成27年度	新27-0026			
平成28年度	245			
平成29年度	253			
平成30年度	250			
令和元年度	文部科学省 – 0244			
令和2年度	文部科学省 0245			
令和3年度	2021 文科 20 0268			
令和4年度	2022 文科 21 0272			

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）

※金額は単位未満四捨五入していることから、合計が一致しない場合がある。



費目・使途 （「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）	A.			B.		
	費　目	使　途	金　額 （百万円）	費　目	使　途	金　額 （百万円）
	運営費交付金	管理部門等に係る事務経費	7,048	賃借料	読売新聞ビル事務所賃借料等	746.5
	計		7,048	計		746.5
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載				チェック		

支出先上位10者リスト

A.

	支　出　先	法　人　番　号	業　務　概　要	支　出　額 （百万円）	契約方式等	入札者数 （応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 （支出額10億円以上）
1	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	9010005023796	管理部門等に係る事務経費	7,048	運営費交付金交付	－	－	－

B

	支　出　先	法　人　番　号	業　務　概　要	支　出　額 （百万円）	契約方式等	入札者数 （応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 （支出額10億円以上）
1	読売不動産株式会社	4010401087227	読売新聞ビル事務所賃借、他	746.5	随意契約（その他）	－	－	－
2	株式会社日立ｼｽﾃﾑｽﾞ	6010701025710	AMED次期基盤情報システム構築及び運用業務、他	606.4	一般競争契約（総合評価）	2	90.9%	－
3	NECﾈｸｻｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ株式会社	7010401022924	人事給与システムのリプレイスに伴うシステム構築及び導入、他	319.4	一般競争契約（総合評価）	2	91.9%	－
4	株式会社三菱総合研究所	6010001030403	医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）に係るコンサルティング業務、他	218.8	一般競争契約（総合評価）	2	88.3%	－
5	ﾃｸﾏﾄﾘｯｸｽ株式会社	4010401058467	AMED研究開発マネジメントシステムの機能改修業務、他	93.6	随意契約（公募）	－	－	－
6	一般財団法人日本ｼｽﾃﾑ開発研究所	7011105005653	財務会計システムの運用保守業務、他	76.4	随意契約（その他）	－	－	－
7	クラリベイト・アナリティクス・ジャパン株式会社	3010001024705	国内外の感染症ワクチン開発動向等に関する情報収集・分析調査、他	73.5	一般競争契約（総合評価）	3	77.2%	－
8	株式会社ｴﾇ・ﾃｨ・ﾃｨ・ﾃﾞｰﾀ	9010601021385	AMED知財情報基盤システム管理保守、他	73.4	随意契約（公募）	－	－	－
9	ｿﾌﾄﾊﾞﾝｸ株式会社	9010401052465	携帯端末及びFMCサービス、他	70	一般競争契約（最低価格）	2	70%	－
10	株式会社ｼｰﾄﾞ・ﾌﾟﾗﾝﾆﾝｸﾞ	9010001144299	知財リエゾンの管理・運営、他	61.8	一般競争契約（総合評価）	2	93.7%	－
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	